

い ず も 市 議 会 だ よ り

議第88号~議第98号 投票中

議員氏名	議員氏名	議員氏名	27今回 一欄
1 大西 福介	14 小汀 英久	28 多和田 康司	
2 松村 肇人	15 蓮見 昌幸	29 栗木 孝	
3 遠藤 力一	16 西尾 幸江	30 長瀬 利行	
4 山根 貞守	17 長岡 幸江	31 古橋 康徳	
5 萬代 輝三	18 坂巻 守	32 砂部 全吾	
6 飯倉 一郎	19 飯倉 明弘	33 杉谷 寿之	
7 多々納 剛人	20 萬代 弘美	34 寺田 昌弘	
8 川上 幸博	21 神部 順子		
9 石川 寿樹	22 米山 広志	出席議員数 33人	
10 曾田 盛雄	23 牛尾 典義	賛成 33人	
11 船代 秀洋	24 山代 智雄	反対 0人	
12 高野 成徳	25 宮本 享		
13 立戸 恭一	26 原 隆利		

電子表示板



議場(後方から)



議場(前方から)

● 議会の動き	2	● 一般質問	12
● 委員会報告	5	● 採決の結果	20
● 請願・陳情	10	● 議会活動・編集後記	24

1月臨時市議会 報告

出雲市商品券発行事業 予算・条例を修正可決

一般会計 第二次緊急総合対策費 6億3,600万円の増額

1月臨時市議会では、執行部から「平成20年度出雲市一般会計第6回補正予算」と「出雲市商品券発行条例」の2件の議案が提出されました。

補正予算のうち、市内の指定店でのみ利用できる特典付きの商品券を発行する「出雲市商品券発行事業」については、景気の低迷による個人消費の冷え込みを打開し、地域商工業の振興と活性化を図ることを目的に、国の制度を活用し、市が積極的に対応していくべきであると判断し、商品券が利用できる指定店の負担金を0円、国庫支出金を1,650万円増額修正して可決しました。

併せて、「出雲市商品券発行条例」についても、指定店から負担金を徴収しないことに修正して可決しました。

平成20年度 第5回

出雲市議会(臨時会)会期日程

平成21年(2009)1月23日(金)

会期1日間

本会議(開会、議案上程、説明、質疑、委員会付託、委員長報告、討論、採決、閉会)総務委員会、文教厚生委員会、環境経済委員会、建設水道委員会

緊急総合対策の概要(平成20年度出雲市一般会計第6回補正予算)

<p>定住推進事業(住宅リフォーム助成) 1,000万円</p> <p>(対象) 市民が、市内施工業者を利用して、住宅を改修する際に必要な工事費50万円以上の住宅リフォーム工事</p> <p>(対象住宅) 自ら所有し、居住している市内の持ち家 (助成金額) 工事費の10分の1(上限10万円)</p> <p>●問い合わせ先 定住支援センター ☎21-6629</p>	<p>中小企業融資資金貸付事業 2,500万円</p> <p>市内の中小企業者などが、島根県の制度融資資金繰り円滑化支援緊急資金を利用する際に支払う信用保証料の一部を補助する。</p> <p>(補助率) 信用保証料の1年目および2年目の2分の1(上限10万円)</p> <p>●問い合わせ先 商工振興課 ☎21-6572</p>
<p>緊急雇用奨励金交付事業 1,000万円</p> <p>(対象) 解雇などにより離職を余儀なくされた方を、ジョブ・ステーション出雲またはハローワーク出雲の紹介により、常用雇用労働者として雇い入れた事業所</p> <p>(対象労働者の雇い入れ日) 平成21年1月23日から3月31日まで (奨励金額) 常用一般労働者20万円、常用パート労働者10万円 ※平成21年3月31日で受付終了</p> <p>●問い合わせ先 ジョブ・ステーション出雲 ☎24-7620</p>	<p>出雲市商品券発行事業 5億6,700万円</p> <p>(発行枚数) 5万組(1,000円券11枚、1組につき1,000円の割増し付き) (発売単価) 10,000円 (有効期限) 平成21年6月30日(火)</p> <p>※出雲市縁結び商品券は完売しました。</p> <p>●問い合わせ先 商工振興課 ☎21-6572</p>
<p>松くい虫対策事業 150万6千円</p> <p>(業務内容) 松くい虫対策 特別伐倒駆除施業地における過年度処理木の搬出作業など</p> <p>(雇用期間) 平成21年2月～3月のうち30日間程度 (雇用人員) 150人役(5人×30日間)、30人役(1人×30日間)</p> <p>●問い合わせ先 農林政策課 ☎21-6996</p>	<p>除雪対策費 1,300万円</p> <p>(事業内容) 倒木処理業務、倒木に伴う道路修繕工事</p> <p>●問い合わせ先 道路河川維持課 ☎21-6098</p>
<p>ティーム・ティーチングによる学習力パワーアップ事業 949万4千円</p> <p>(事業内容) 児童数や学校の実態に応じて、市内28校に学習支援者を派遣する事業</p> <p>●問い合わせ先 学校教育課 ☎21-6196</p>	

合計 6億3,600万円

3月定例会市議会 報告

平成21年度出雲市一般会計予算など86議案を可決

平成21年度予算 一般会計627億7千万円、特別会計397億7千万円

3月定例会市議会では、執行部から86件の議案が提案されました。その内容は、「平成21年度(2009)出雲市一般会計予算」などの予算案件34件、「出雲市レジ袋削減の推進に関する条例」、「出雲市介護保険条例の一部改正」などの条例案件27件、多伎文化伝習館や平田体育館などの「公の施設の指定管理者の指定について」「出雲市新庁舎建築工事の工事請負変更契約の締結について」などの案件25件が提案され、すべての議案が原案のとおり可決しました。

このうち、「平成20年度(2008)出雲市一般会計第7回補正予算」に計上された、定額給付金給付事業や豪雪災害復旧対策事業などは、迅速に取り組む必要があることから、初日に採決を行いました。

また、最終日には、「平成21年度(2009)出雲市一般会計予算第1回補正予算」として、出雲阿國座(仮称)整備事業に関する予算12億2,750万円を減額する予算案が提案され、予算特別委員会において審査を行い、原案のとおり可決しました。

議員提出議案としては、「公的保育制度の堅持・拡充と子育て支援予算の増額を求める意見書」を提出し、原案のとおり可決しました。

平成20年度 第6回 出雲市議会(定例会)会期日程

開会 平成21年(2009)2月23日(月) **閉会** 平成21年(2009)3月13日(金) **会期19日間**

2月23日(月) 本会議 (開会、議案上程・説明)	6日(金) 環境経済委員会・ 予算特別委員会環境経済分科会
25日(水) 本会議(一般質問・1日目)	9日(月) 建設水道委員会・ 予算特別委員会建設水道分科会
26日(木) 本会議(一般質問・2日目)	10日(火) 庁舎建設特別委員会
27日(金) 本会議(一般質問・3日目、 議案質疑、委員会付託)	11日(水) 予算特別委員会 (分科会長報告、質疑、採決)
3月 3日(火) 予算特別委員会(総括質疑)	13日(金) 本会議(議案上程・説明、委員長報告、 討論、採決、閉会)、予算特別委員会
4日(水) 総務委員会・ 予算特別委員会総務分科会	
5日(木) 文教厚生委員会・ 予算特別委員会文教厚生分科会	

平成21年度当初予算の主要事業

- 松くい虫対策事業……………1億9,000万円
- 十六島風車公園(仮称)整備事業《新規》
……………800万円
- 緊急雇用創出事業《新規》…1億6,570万円
- 博物館建設事業……………2億9,890万円
- 出雲弥生の森整備活用事業
……………1億4,975万円
- 観光入り込み客数実態調査事業《新規》
……………1,250万円
- 新庁舎整備事業……………15億4,500万円
- 街路事業……………10億6,620万円
- 幹線道路事業……………9億9,040万円
- 都市公園整備事業……………2億4,400万円
- バス交通事業……………2億4,166万円
- 一畑電車活性化事業……………1億2,235万円
- トキ分散飼育センター(仮称)整備事業《新規》
……………3,000万円
- 消防庁舎等整備事業……………3億円
- 下水道整備事業(公共下水道事業)
……………71億2,200万円
- 下水道整備事業(農業・漁業集落排水事業)
……………21億2,100万円
- 乳幼児医療費助成事業……………2億7,550万円
- 児童クラブ事業……………2億1,540万円
- 私立認可保育所運営費負担金
……………36億9,030万円
- 学校事務支援センター運営費《新規》
……………1,594万円
- 小学校・中学校施設整備事業
……………3億5,990万円
- 幼稚園施設整備事業……………3億290万円
- 学校給食センター再編整備事業
……………1億130万円
- コミュニティセンター施設整備費
……………2億5,780万円
- 感染症対策事業……………1億9,436万円
- 福祉医療費助成……………3億7,600万円
- 出雲市健康福祉拠点施設(仮称)整備事業
……………1億7,840万円

※主な事業や新規事業について掲載しています。

平成20年度 一般会計第7回補正予算の概要

- 定額給付金給付事業……………23億7,800万円
- 子育て応援特別手当支給事業
……………8,500万円
- 農業災害復旧対策事業……………3,000万円
- 松くい虫対策事業……………8,000万円

平成20年度 一般会計第8回補正予算の概要

- 地域振興基金積立……………4億3,800万円
- 地域活性化・生活対策臨時交付金事業
……………2億4,000万円
- 「日本の心のふるさと出雲」応援基金積立
《新規》……………1,610万円
- 一畑電車活性化事業……………2,600万円
- 職員退職手当……………1億8,400万円
- 市債繰上償還……………2億円

◆常任委員会報告◆

映画「BATADEN」へ支援

総務委員会

「平成二十年度一般
会計第七回補正予算」
「平成二十年度一般会
計第八回補正予算」を



「BATADEN」製作発表記者会見

はじめ、議案十五件、継続審査中のものを含めた陳情五件について審査を行いました。

第七回補正予算には、定額給付金給付事業二十三億七千八百万円が計上されています。給付申請手続きが、過度な負担とならないよう、高齢者や身体の不自由な方など特に配慮されることを求め、可決すべきものとししました。

第八回補正予算には、一畑電車活性化事業として、二千六百万

円が計上されています。これは、出雲市出身の錦織良成監督が撮影を進める映画「BATADEN」製作実行委員会に支援を行うものです。この映画は、

一畑電車を物語の中心に据えた作品で、出雲市のPRや、一畑電車の利用促進などが期待できます。委員からは、映画の内容、期待される効果、助成の理由などについて質問が出されました。審査の結果、可決すべきものとし

ました。

後期高齢者医療制度に 多様な意見

文教厚生委員会

今議会に提出された「後期高齢者医療制度の廃止法案の衆議院での審議入りを求める意見書採択を求める請願」は、後期高齢者医療制度には、根拠のない七十五歳以上の年齢区分やあらゆる場

面での差別医療、保険料の年金天引きや引き上げ、保険料滞納者への資格証明書の発行などさまざまな問題点があると、制度を廃止する法案が衆議院で審議入りするよう意見書の提出を求めるものです。

各委員からは「後期高齢者医療制度は始まったばかり、動き出したところで、これからいろいろ修正されると思う。こういう制度を廃止するような意見書は、出すべきではないし、制度の悪いところは修正して実施するべき」、「少なくとも国会で審議すべきものであり、制度は廃止すべきと思う」、「七十五歳以上をもって区分する制

度で、戦中戦後日本のために一生懸命働いてきた方を区別するやりかた。廃止して新しく見直すべき」、「差別医療とは思わないし、制度は動き出したところ」などの意見が出されました。

結果、「不採択すべきもの」との意見が委員の多数であり、本請願は、不採択となりました。

豪雪災害に係る 緊急支援措置に関する陳情を採択

環境経済委員会

今年一月の降雪により、出雲市南部地域において冠雪による農産物の被害や、農業用施設の倒壊などが多発しました。提出された陳情は、被災地における農業生産基盤および生活基盤の早期回復と、農家の生産意欲回復のため、復興支援対策を求めるものです。

精神的負担が非常に大きく、早期に建て直しを図らなければ、今後、耕作放棄地の増加なども懸念されることから、緊急な支援を求めるものです。内容審査の結果、採択となりました。

として三百万円の債務負担行為が新たに設定され、内容審査の結果、

原案のとおり可決しました。



雪の重みで倒壊したビニールハウス（佐田町）

神門通り交通広場の設置および管理に関する条例を可決

建設水道委員会

出雲市は、「神話の夢舞台 出雲」のシンボル空間である、大社門前町の回遊性を高めていく拠点として、出雲大社の表参道である神門通りに観光客を誘引し、賑わいを創出する出雲市神門通り交通広場を整備してきまし

た。この完成が三月末に予定されることから、交通広場の設置および管理のために、条例を制定するものです。三月二十八日にオープニング式典が行われ、同日がこの条例の施行期日となります。

この交通広場は、観光バス乗降場所三カ所、タクシー乗降場所二カ所、タクシープール六台分、公衆トイレ一カ所からなる交通広場三千七百七十四平方メートルと、普通車約百台の駐車場としても利用可能なイベント

広場三千三百九十平方メートルからなっています。事業費は六億四千九百万円が見込まれており、まちづくり交付金、合併特別債などが財源となっています。審査の結果、原案のとおり可決しました。



神門通り交通広場

付託案件に対する 特別委員会報告

工事費を追加するための 契約変更契約を可決

庁舎建設特別委員会

審査の付託を受けた単行議決案二件について、審査を行いました。いずれも新庁舎建設工事に係る工事請負契約について、設計変更に伴い変更契約を締結するものです。一

件は、土工事において想定以上の湧水が発生したための対策費、地盤改良整備工事費の追加と、土ほこりの防止対策、発生残土処分追加などによる、二億四百二十二万二千



市民をむかえる新庁舎 1階ロビー

円の増額変更です。
 またもう一件は、電気設備工事について、議場の「電子投票システム」の追加、無停電電源装置用の幹線、通信ケーブル屋外配管の追加などにより、二千四百五万八千六百五十円の増額変更です。審査の結果、原案のとおり可決しました。

**出雲市議会初
 予算特別委員会で審査**

予算特別委員会

出雲市議会として、初めて、議員全員による予算特別委員会を設置して平成二十一年度予算を審査しました。

三月三日には各会派から執行部に対して、主要事業および予算全体に対する総括質疑を行い、十一日と十三日には各分科会長報告を受け、採決を行いました。

分科会では、各予算に対し、多岐にわたる質疑や、意見、要望などが述べられ、詳細に審査が行われました。

委員会では、出雲阿國座（仮称）整備事業に関する平成二十一年

度予算の取り扱いや、トキ分館飼育センター（仮称）整備事業などが、主に議論となりました。
 審査の結果、一般会計予算ほか二十議案について可決しました。
 今回は、初めての予算特別委員会ということで、議員の中に戸惑いもありましたが、全議員がすべての予算の審査に携わることができ、今まで以上に内容のある審査を行うことができました。
 今後は、今回の反省点を踏まえ、より良い審査が行えるよう、さらに改善していきます。

◆特別委員会報告◆

**斐伊川放水路事業
 平成二十年代前半の完成をめざして**

斐伊川・神戸川治水対策特別委員会

斐伊川・神戸川治水事業は、上流部のダム建設、中流部の斐伊川放水路建設、下流部の大橋川改修の三事業がそろってはじめて治水

事業が完成します。
 斐伊川放水路事業はほぼ計画通りに進んでおり、新堤防の工事が約八割、掘削工事は約五割が完成していま



計画どおりに進む斐伊川放水路事業
 (写真提供：国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所)

本委員会では、一畑電車の支援策、バス交通システムの構築について調査を行いました。
 一畑電車は、地域住民にとってかけがえのない公共交通機関であり、CO₂削減など環境保全の面からも一層の利用促進を図る必要があります。
 また、朝ドラ「だんだん」や、映画「B A T A D E N」などの効果により、観光客の利用客増にも期待がかかります。
 今後は、新駅設置やパーク&ライド用の駐車場の整備など、将来にわたって定期利用客を増やすための取り組みが必要と考えます。
 バス交通システムは、平成十八年三月に出雲市公共交通のあり方について、検討委員会から答申がなされて以来、利便性向上策と

**地域住民のための
 公共交通システムの構築を**

交通対策特別委員会

す。いよいよ放水路の中核をなす重要な施設である斐伊川から放水路への分流堰（せき）工事が着手されます。
 昭和五十八年度から着手された事業は、四百三十七戸の家屋移転と、約三百二十二ヘクタールの用地提供を受け、いよいよ最終段階へと進ちよくしていきます。しかし今後の課題として
 ①神戸川高水敷の利活用
 ②神戸川上流部の抜本的改修
 ③グリーンステップ事業・河川防災ステーションの建設
 などがあげられます。
 本特別委員会は、引き続きこの課題に真剣に取り組んでいく必要があります。



観光客の利用が増えた一畑電車

して、乗り換え時間の短縮や市内循環線への低床バスの導入、また、輻輳路線や利用客が極端に少ない路線の改廃や補助金見直しなどの対応がなされてきました。

今後の過疎化や、少子高齢社会に対応する上でも、公共交通機関の代替措置を含めた抜本的な交通システムの構築が必要です。

出雲阿國座（仮称）整備事業について

観光・産業振興特別委員会

出雲阿國座（仮称）整備事業については、環境経済常任委員会

と観光・産業振興特別委員会との合同協議会で集中的に議論しまし

た。市民の皆さまからさまざまな意見が多数寄せられ、市議会においても市民からの意見を聞く必要があると判断し、各種団体との意見交換会をはじめ、さまざまな機会に市民の皆さまの率直なご意見を伺い、議会内での議論を重ねてきました。

十二月市議会定例会に事業費を圧縮したかたちで継続費予算が提出され、異例の取り扱いではありましたが、定例会初日に採決が行われ、可決されました。

庁舎建設特別委員会最終報告

庁舎建設特別委員会

新市の最重要課題の一つでありました市役所本庁舎の建設についての調査を目的に、平成十七年六月議会において設置されました。

その後、平成十九年五月臨時議会において十六名の委員で再編成し、以来、四十回にわたり委員会を開催し、

新市の最重要課題の一つでありました市役所本庁舎の建設についての調査を目的に、平成十七年六月議会において設置されました。

また、審査を付託された予算案や契約締結議案などの審査を行ってきました。これまでに平成十八年三月および十九年三月に、それまでの中間報告を行っ



竣工した新庁舎

ています。平成十九年度は、建設工事着手の年であり、基本設計並びに実施設計について、平成二十年度は、工事の進捗よく状況にあわせ執行部からの説明を聴取しながら、予算案の審議、備品の取得などの議案の審査、また、庁舎周辺に整備される中央広場の計画について調査、検討してきました。

こうした経過をたどり、着工以来一年二カ月の工期を経て、本年一月に無事完成し、去る二月二十一日には多数の来賓、市民の方々のご出席をいただく中で竣工式が開催されました。総事業費約九十億円（主な財源…合併特例債約七十一億円、庁舎整備基金約十七億円。合併特例債のうち七割は国からの

交付税措置あり」という、本市ではこれまでにない規模の事業ではありませんでしたが、短い工期にもかかわらず、ほぼ予定通り完成し、しかも無事故で完工されたことは、ひとえに工事関係の皆さまのご努力の賜物であり、敬意と感謝を申しあげます。

出雲インターチェンジが平成二十一年度末に開通予定

国県道対策特別委員会

この委員会が所管する国県道の推進について調査を行うため、平成十九年度は、常陸河川国道事務所の「スマートインターチェンジ、茨城県の道路整備の手法を、平成二十年度は、高知県が提案している新たな道路整備事業の評価手法、徳島県の吉野川サービスエリア（ハイウェイオアシス）や香川県の「三豊鳥坂インターチェンジ」などの視察を行いました。

新庁舎は、今後長期にわたって使用していく新市のシンボルであり、まちづくりの拠点施設でもあります。利活用について充分検討していただき、市民に親しまれる庁舎にしていただきたいと思います。

出雲市の国県道の状況では、国道9号バイパスが平成十九年十二月に暫定二車線で全線供用開始しました。この開通により、渋滞が軽減されるなどの効果がありました。続いて、来年度末には、山陰自動車道が出雲インターチェンジまで開通することが予定されています。この開通により、交流人口の拡大や農林水産品の販路の拡大などが期待されます。



建設が進む山陰自動車道（出雲インターチェンジ付近）

しかし、この出雲インターチェンジまでは、出雲市の中心部へ乗り降りする場所がないので、スマートインターチェンジや、*ハイパーインターチェンジなどの整備について、検討が必要です。

*スマートインターチェンジ
 高速道路の本線やサービスエリアなどから乗り降りができるように設置され、通行可能な車両（料金の支払方法を、ETCを搭載した車両に限定しているインターチェンジ。
 *ハイパーインターチェンジ
 高速道路からの乗り降りがありまたは下り一方向のみできるインターチェンジ。

必要を認めつつ 経営健全化が喫緊の課題

総合医療センター対策特別委員会

この特別委員会は、施設整備および経営計画、そして、併設する

健康福祉拠点施設整備について調査することを目的に設置されました。

先進的な病院への視察や、医療関係の専門家、地域住民や諸団体の意見聴取を行う参考人質疑を行いながら、自治体病院のあり方を検討協議してきました。

平成二十年十二月議会において、総合医療センター施設および健康福祉拠点施設整備事業費が、平成二十年度から二十三年度までの四カ年の継続費として可決しました。

全国的公立病院のうち、約六割が赤字であるといわれています。

本市の総合医療センターもその例外ではなく、一層の経営改善が求められています。

自治体病院として、公的使命を果たす上で、経営健全化は喫緊の課題です。

今後、運営形態について、この度策定された総合医療センター改革プランに基づき、少なくとも二年後には結論を出すという執行部の提案は理解できるものの、市民や議会に対して、できる限り詳細な情報提供に努めて、より安定的かつ効率的な経営形態を提起するよう、強く要請するものです。

H20年度			H21年度						H22年度														
2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月					
準備工事			新棟建設工事																				
☆新棟建設工事開始																							
H22年度						H23年度																	
9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
新棟建設工事						既存南館棟改修工事						解体工事						外構工事					
☆新棟での診療開始 [平成23年2月]																							
☆新施設の稼働 [平成23年9月]																							
全工事完了																							

建設工事スケジュール（予定）

請願・陳情の審議結果

【 請 願 】

請願番号	件 名	提 出 者	審議結果
13	脳脊髄液減少症に関する請願	安来市広瀬町菅原下田原 脳脊髄液減少症患者支援の会 島根県代表者 瀬尾 瑞枝	採 択に 全員賛成
14	公的保育制度の堅持・拡充と子育て支援予算の増額を求める請願(意見書提出)	出雲市上塩冶町 全国福祉保育労働組合 島根支部執行委員長 小村 祥子	採 択に 全員賛成
15	後期高齢者医療制度の廃止法案の衆議院での審議入りを求める意見書採択を求める請願	松江市大正町 島根県社会保障推進協議会 会長 池淵 栄助	不採択に 賛成多数
	なぜ不採択	後期高齢者医療制度は始まったばかりで、今後修正などがあると予想されることから、賛同できないと判断しました。	

【 陳 情 】

陳情番号	件 名	提 出 者	審議結果
18	遙堪小学校・幼稚園改築の早期実現についての陳情	出雲市大社町遙堪 遙堪小学校・幼稚園改築期成同盟会 会長 森山 和夫 他20名	趣旨採択に 全員賛成
19	豪雪災害に係る緊急支援措置に関する陳情	出雲市今市町 いずも農業協同組合 代表理事組合長 萬代 宣雄 他1名	採 択に 全員賛成
20	議員関連企業は入札参加、物品納入、業務委託排除の議員政治倫理条例の制定を求める陳情	出雲市国富町 平成の世直し人 木佐 宏	不採択に 賛成多数
	なぜ不採択	地方自治法第92条の2により、本市議会の議員が、主として出雲市に対し請負をする法人の役員などになることは禁じられています。議員は、法の趣旨を十分認識したうえで、議員としての倫理観を持って、お互いに監視をしながら議会活動を行っているところであり、陳情にあるような、倫理条例の制定は必要とは考えていないことから、賛同できないと判断しました。	
21	クアハウス湖陵の存続についての陳情	出雲市湖陵町差海 「クアハウス湖陵」の存続を望む会 会長 大峠 精志	採 択に 全員賛成
22	政治倫理改革第2弾、自民党所属議員が立候補届け政党欄に無所属記載は主権者を欺きかつ、経歴詐称に該当と推認される、所属政党の明記を求める陳情	出雲市国富町 平成の世直し人 木佐 宏	不採択に 賛成多数
	なぜ不採択	選挙の際に、無所属で立候補することに何ら違法性はなく、立候補者自らの責任において、個々に判断すべきことから、賛同できないと判断しました。	
23	明らかに公費無駄遣いの海外視察(1人40万円助成)制度の廃止を求める陳情	出雲市国富町 平成の世直し人 木佐 宏	不採択に 賛成多数
	なぜ不採択	陳情にある3期以上当選の議員に一律に海外視察の助成をする制度はなく、本市および本市議会が友好交流を行っている都市を訪問し、友好都市と交流事業を実施することは、明らかな公費無駄遣いとは言えず、賛同できないと判断しました。	

【 陳 情 】

陳情番号	件 名	提 出 者	審議結果
24	市民サービスの公平を期し、遠隔地コミュニティセンターに専用室を設け印鑑証明書、住民票、所得証明書の交付機能と福祉相談を兼ね備えた人員(1人)配置を求める陳情	出雲市国富町 平成の世直し人 木佐 宏	不採択に 賛成多数
	なぜ不採択	予定される事務量が見込めないこと、また住民票などの証明書類については、郵送での請求にも対応していることなどにより、賛同できないものと判断しました。	

【継続審査中の請願】

請願番号	件 名	提 出 者	審議結果
8	神戸堰記念公園と記念館の設置を求める請願	出雲市知井宮町 神門地区自治協会 会長 高見 源治 他2名	採 択に 賛成多数

【継続審査中の陳情】

陳情番号	件 名	提 出 者	審議結果
10	使途基準外違法支出乱発政務調査費の廃止を求める陳情	出雲市国富町 平成の世直し人 木佐 宏	不採択に 全員賛成
	なぜ不採択	政務調査費は、条例および規則で使途基準を定め、実績報告には全ての領収書の添付を義務付けています。平成19年度には「使途基準ガイドライン」、平成20年度にはより詳しい「運用基準」を定め、より適正な執行に努めており、陳情にある使途基準外違法支出乱発などの事実はないことから、賛同できないと判断しました。	
16	物見遊山で名ばかり行政視察を廃止し、施策反映に不可避、必然的事態時のみ視察実施制度に即時改革を求める陳情	出雲市国富町 平成の世直し人 木佐 宏	不採択に 全員賛成
	なぜ不採択	行政視察については、本市の施策に関する先進地事例を視察するものであり、陳情にある物見遊山の指摘には当たらないことから、賛同できないものと判断しました。	

請 願 ・ 陳 情

市政について、議会に対し要望する制度として、請願と陳情があります。

請願には、その趣旨に賛成する市議会議員の紹介(署名または押印)が必要です。提出された請願は、本会議と委員会で審議されます。

請願を提出するときは、日本語で、請願の趣旨、提出年月日、請願者の住所、氏名(法人の場合は、その名称と代表者の氏名)などを書いて、押印のうえ議会事務局に提出してください。

なお、請願の提出は、本会議開会日の1週間前の午前9時を締め切りとしています。この期限を過ぎたものは、次の定例会で審議されることになります。

陳情は、紹介議員が不要なことを除き、手続き、審議方法とも請願と同じです。

※詳しくは、出雲市議会事務局までお問い合わせください。(電話：21-6579)

市政のここが聞きたい

一般質問

3月定例会市議会では20人の議員がそれぞれ以下の項目について質問を行いました。1人1問ずつ選んで(◎印のもの)掲載しています。なお、原稿は質問した議員自身が要旨をまとめたものです。(一部掲載のない議員もあります。)

多々納 剛人 議員(13ページ)

- ◎阿國座関連工事請負契約延期について経緯を伺う
- 出雲市の緊急経済対策について伺う
- 幼稚園教諭数の充足環境について

原 隆利 議員(13ページ)

- ◎阿國座本体工事入札延期について

牛尾 尚義 議員(13ページ)

- ◎出雲芸術アカデミーの今後のあり方について
- 阿國座の建設について

米山 広志 議員(13ページ)

- ◎建設発生土改良センター
- 阿國座(仮称)建設の入札

勝部 順子 議員(14ページ)

- ◎出雲市民が望んでいる、交通手段の確保について
- 雪害被害の状況と、今後の取り組みについて
- 妊婦健診14回の無料化の実現を

大国 陽介 議員(14ページ)

- ◎雇用対策に全力をあげるとともに、誘致企業に市民への責任を果たせよ
- 障がい者授産施設の仕事確保に支援を
- 公的保育制度を充実させるとともに一層の充実を

萬代 弘美 議員(15ページ)

- ◎障がいのある子どもたちや家族への支援について
- 高齢者の生活支援や健康づくりに責任をもって取り組むことについて

遠藤 力一 議員(15ページ)

- ◎介護保険料の特別徴収について
- 出雲阿國座(仮称)について
- 風力発電の健康への影響について
- 公共交通の充実について

板倉 明弘 議員(15ページ)

- ◎学校教育の中での領土問題、竹島問題の取り扱いについて
- 竹島問題が風化しつつある現状について

荒木 孝 議員(16ページ)

- ◎平成21年豪雪災害について

曾田 盛雄 議員(16ページ)

- ◎消防団関係の問題について
- 公用車の事故問題について
- 農業振興対策について
- 一畑電車の現在の状況は

川上 幸博 議員(17ページ)

- ◎長浜工業団地用地売却後の今後について
- 公共施設(建物)の管理状況
- 耕作放棄地調査の結果と解消計画策定について

石川 寿樹 議員(17ページ)

- ◎出雲市の農業

直良 昌幸 議員(17ページ)

- ◎平成21年度の阿國座(仮称)整備事業費の予算計上について
- 新庁舎の開庁にあたって

高野 成俊 議員(18ページ)

- ◎雪害の対応と将来の安全対策を問う
- 緊急雇用対策に係わる臨時職員の雇用について

長廻 利行 議員(18ページ)

- ◎遙堀小学校、幼稚園の改築について
- 旧大社駅の活用整備について
- ご縁広場の温泉活用について

長岡 幸江 議員(19ページ)

- ◎市立総合医療センターおよび健康福祉拠点施設整備について
- 安心・安全の暮らしを確保する消費者行政いかに

板倉 一郎 議員(19ページ)

- ◎出雲阿國座建設について
- 出雲市の緊急雇用対策について

松村 豪人 議員(19ページ)

- ◎市長の政治姿勢について

珍部 全吾 議員

- 不況下における地域の現状について

多々納 剛人
阿國座関連工事
請負契約延期の経緯は



阿國座建設に関して、認識を新たにされた経緯を伺う。

市長

市民の皆さまから増税があるのではないかと、の財政面への新たな不安の声や、運営費に關する不安の声などが根強くある事に対し認識不足を覚え、新たな説明が必要と感じました。

阿國座建設関連予算の議案上程も見送るべきではないのか伺う。

市長

昨年の十二月議会において、認めていただいた継続費予算を重く受け止め、今議会においては関連予算を計上させていただきたいと

原 隆利

合点いかめ

「運営費の説明がなお必要」



市長は、阿國座本体

工事入札延期の理由を

思います。期限のある、まちづくり交付金の議論については、時期が迫ったための議会の決断であるとは考えてはおらず、審議を尽くされた結果と受け止めています。

市長

また、マスコミでは凍結という表現で報道があり、誤解を与えてしまい改めてお詫びいたします。

計画の見直しはせず、事業を進められるのか伺う。

市長

当初予定の平成二十三年開業にはいかなければならない若干のずれが出る事態と受け止めています。弾力的に事業予算を執行したいと考えます。

「運営費のより詳細な説明の必要が生じた」と説明されたが、「精査に精査を重ねた結果がこれだ」と三度にわたり運営費の試算を公表された。議会もこれ信じて建設に同意した。いまさら何を説明するのか。

市長

議会も私も努力をしました。それでもなお今まで以上に「増税・財政破綻」といった市

牛尾 尚義

出雲芸術アカデミーの今後のあり方を問う



出雲芸術アカデミーの設立目的は、芸術文化振興の視点から「21世紀を担う子どもたちの豊かな心を培い、個性の持つすばらしい感性を引き出す心の育成の場」とされている。

今後市民の理解と支持を得ていくためには、より明確な目的の設定が不可欠と考える。教育的側面から「青少年の健全育成」を前面

民の声があります。精査の結果を議員の皆さまにはご理解いただきましたが、一般市民の皆さまにはお分かりいただいていない部分があります。これをもう一回代表の方々に集まっていただいて、説明しておかねばならないと強く感じたところです。これが住民本位の町づくりにつながっていくとご理解ください。

市長

に掲げ運営する必要があるのではないか。

文化企画部長

芸術文化の振興については、国においても平成十三年に文化芸術振興基本法を定め、芸術文化の果たす役割について「文化芸術は人々の創造性を育み、その表現力を高めると共に、人々の心の繋がりを相互に理解し尊敬し合う土壌を提供し、



出雲芸術アカデミー ジュニアオーケストラ

多様性を受け入れることができる心豊かな社会を形成することにより世界の平和に寄与するものである」と定義づけています。

しかしながら未だこの役割を果たすための社会的基盤が不十分な中において、出雲芸術

アカデミーはこの精神を実現すべく設立されたもので、青少年の犯罪、非行の防止にも大きく貢献するものです。

昨今の社会情勢を考える上で、より明確に健全育成に力を入れ、先進的な事例も参考に

しながら、出雲芸術アカデミーの活動の継続と充実を図っていきたいと思います。

米山 広志

建設発生土リサイクルの促進



建設発生土改良センターは、市の公共事業を中心に、建設発生土

の適切な処理とリサイクルの促進、環境破壊の防止を目的として運



建設発生土改良センター

営する施設である。市内の神西沖町に建設、平成十八年二月六日から操業が行われている。

財政部長

利用促進に向けての今後の対応を伺う。

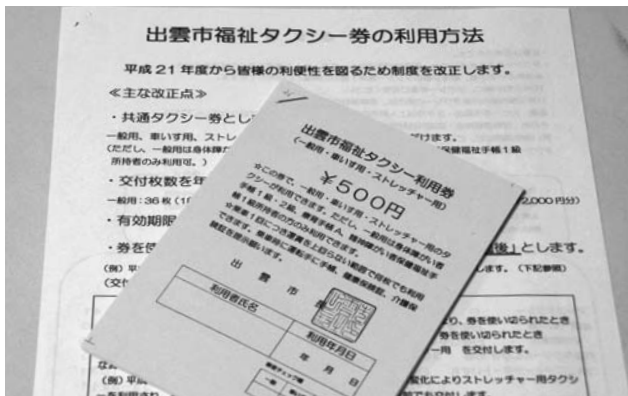
改良土の利用については当初の計画どおりには進んでいない現状です。

これらの対策として平成十九年から当センターを中心に、十キロメートル以内で発注する工事については、経済性よりも優先をして、原則として改良土を利用するという方針としたところでは。

また、昨年の九月に品質確保のため検討された結果、出荷時の水分量の管理が重要とされたため、水分量を測定する試験を新たに加えて、品質確保が図られているところです。

公共事業に伴う建設発生土の利用については環境問題も含め、公共事業が続き限り避けて通れない課題であり、引き続き利用促進に向けて取り組んでまいります。

設発生土の利用については環境問題も含め、公共事業が続き限り避けて通れない課題であり、引き続き利用促進に向けて取り組んでまいります。



福祉タクシー利用券

勝部 順子
福祉タクシー制度の拡充で、高齢者の交通手段の確保を



合併前の地域ごとで運行している福祉バスや、循環バスなどを市内で運行させる事はできないのか。

市長

中央病院や、島大医学部附属病院、大型商業施設などへ、各地域から直接バスを運行した場合、利便性が高まるものの、一方で地域内の目的地の利用者は乗車時間や運賃がかか

り、不便や負担増を生じる側面があります。デマンドバスについての考えと今後の方針について伺う。

市長

デマンドバス運行の試行については、フォーラムなどで意見をいただき、稗原・上津地区の一部で運行事業を実施しました。しかしながら、要望はありますが、実際の利用者が見込めず、当面、運行を見送っています。

高齢の方が、運転免許証を返納された場合、交通手段の確保のために、福祉タクシー制度と同等のタクシー券を発行し、支援することはできないのか。

市長

現実的な対策として、福祉タクシー制度事業の拡充に向かっていく決意です。自分の都合の良い時間帯で、出かけられる時にタクシーを利用していただき

大国 陽介

雇用対策と誘致企業の責任を問う



不況のもと、製造業を中心に「派遣切り」など、労働者がまるでモノのように扱われている。

市内の企業でも大規模なリストラが行われている。ある電子部品メーカーで二十年以上勤務し、突然、一方的に解雇された方からは「会社側は、景気がこういう状況だからの一点張りで、きちんとした説明はなかった。押し切られ悔しい」「私の収入がないと家計がまわらず、どうしようかと困っている」などの声をお聞きした。自治体から多くの助

き、これを補助します。比較的へき地にお住まいで、バス停まで遠い、バスの便が悪いという方に利用していただく方を、新年度から適用していきたいと思えます。

成金を受け取り操業してきた誘致企業には市民に対しての責任がある。一方的な解雇はやめさせるとともに、誘致企業が責任を果たすよう強く要請することを求める。

産業観光部長

誘致企業に対し、雇用の状況を調査したいと考えており、この結果に基づき必要な対策も検討します。

市長

解雇された方々の実態を早急に把握し、何らかの仕事が可能ならば、我々も応援します。非情なリストラは、誘致企業としての責任

を果たしていないと思うが。

市長
我々としては企業を



緊急雇用相談所が開設されている
ジョブ・ステーション出雲 (ビッグハート内)

誘致したという責任がありますので、何らかの手だてをとらなくてはとの思いです。解雇されてお困りの方々の声をお聞きし、可能なところは救っていくことが市の責任だと思っております。

ケーシオン支援を活用して、入院介護制度を
実施しているところもあり、市として実態に合う制度の実施を求め

市長

大変な状況のなか頑張っておられるということも、胸に深く刻み込みました。児童デイサービスや日中一時支援事業など、障がいを持つ子供の日中の居場所の必要性を

痛感しました。就学前の児童については障がいの有無にかかわらず、二十四時間の付添いが必要であると聞いていますが、質問のような事例などは、家族が大変苦勞さ

れていると理解していただきます。ヘルパーの派遣、あるいはお世話役のあっせん確保について努力し、検討してみます。

萬代 弘美
「障がい児の療育支援充実を」
入院中の付添いヘルパー制度は急務



障がいのある子どもを抱えたお母さん方が、市長に要望を訴えられた。こうした声をどう受けとめ、今後、子どもや家族の支援に取り組んでいく考えか何う。重い障がいのある子どもは、入院を繰り返すことも多く、だれ

かがそばにいないと苦しさを感じることも、大声をあげて泣くこともできない。お母さんが一時も離れられない現状にあり、付添いヘルパーの支援を求める切実な声があがっている。全国では地域生活支援事業の「コミュニ

遠藤 力一
介護保険料の特別徴収を
わかりやすく



介護保険料は、特別徴収の場合、年金から天引きされる。通帳には保険料を徴収された記録は記載されず、引かれた残りの年金額が記載される。高齢者の方には、年金が減ってしまったように感じる人が多いと聞いている。介護保険料を支払っている記録が、通帳に記載されていないのかわかりや

介護保険料の徴収方法には、特別徴収と普通徴収の二種類がある。難解な行政用語で、高齢者の方には理解しにくい。わかりやすく、親切な用語で通知をすることはできないのか。通知書の発送が、目前となっている。今回から改めていただきたい。

健康福祉部長

介護保険の特別徴収

については、年金受給者の通帳へ記載がなく、また、その仕組みから記載はなかなか困難であると考えます。特別徴収金額について、市から通知を送りしてありますが、さ

また、特別徴収と普通徴収という、非常に難解な言葉で高齢者にわかりにくいというご指摘であり、確かにそのように考えます。通知文書の中で高齢者がわかりやすい言葉を併記していきたいと考えています。

特別徴収の介護保険料通知書

板倉 明弘
竹島・領土問題に対する
小中学校での取り組み



竹島問題は、外交交渉によって解決されるものである。しかし、これを支えるには、力強い世論が必要だ。特

に竹島を所管する県民として、私たちには竹島の日も早い返還を目標し、広く国民の理解を促す積極的な行動

が求められている。国民の関心が低いのは、教育にも一因があると思う。また、日韓での教育内容には質量ともに大きな差がある。この度の学習指導要領解説書の改訂で竹島問題を記述することが決められた。本市の小中学校での取り組みと今後の教育方針を伺う。

教育次長

市内の中学校では、一年生の社会科の中で、竹島の位置と日本固有の領土であることを学び、三年生でも領土問題として学習しています。小学校では四年生で、竹島の位置や島の様子、五年生では、竹島をめぐる韓国との領土問題、六年生では

韓国との関係を学んでいます。

昨年七月の学習指導要領社会科編で、初めて領土問題として、竹島について学習するよう明示されました。県教委では、小中学校用の竹島に関する副教材を作成し、本年度中に配布される予定です。

市内、小中学校においては、まず教職員が、今まで以上に竹島について学習し、理解を深めることが重要であると考えています。子どもたちに対しては、竹島をはじめとする領土問題に対する正しい認識を深め、対話と協調による平和的な解決の展望のもとに、指導してまいります。



市役所ロビーに掲載されたポスター

荒木 孝

豪雪災害で被災された方の復興支援策を伺う



正月早々の豪雪は、湿気の多い雪質であり、出雲市南部、佐田地区を中心に農業施設の倒壊、杉木の倒木などにより生活道の通行止め、長期間の停電など、市民生活に大被害を与えた。被災農家、山林、家の被害の大きさは目を覆うばかりである。そこで次の点を伺う。

- ①被害金額と災害支援策について。
- ②迅速な除雪作業と機材の不足、歩道の除雪に課題を残したがその対応は。
- ③倒木処理は危険性が高く、専門事業者の応援体制の構築が必要であると考えるがいかに。

市長

①農業施設被害は九十万件、約八千万円、山林は約四千九百万円です。被災農家の生産意欲の減退を防ぎ、早期復旧のため支援事業を実施します。山林被害には支援策はありません。

②建設業者の

協力をいただいています。今後除雪車の増車、歩道の除雪など除雪体制の強化を図ります。③倒木の処理は市民ボラン



倒壊したブルーハウス

ティアでは困難であり、木材事業者などの連携体制の強化を図ります。

温かい支援策が必要である。被災農家、山主の実情を伺い、弾力的に考えます。

市長

曾田 盛雄

住宅用火災警報器の設置促進を



- ①消防団員の冬服、夏服は全団員に早急に支給すべきでは。
- ②住宅用火災警報器については、平成二十三年五月から法律によって設置が義務づけられようとしている。火災予防の喚起を図る意味から、一家に一個は公費において負担し、設置の促進を図るべきではないか。

市長

①消防団員の活動服(夏服)は、総務省消防庁が定める基準により作製したものを貸与しています。冬用の活動服については消防団が将来にわたり充分に活動できるよう、部の再編、団員数の見直

し、女性団員の確保、機能別団員制度導入などに併せ、整備の機動化、消防コミュニケーションセンターの整備などを消防団と検討しているので、その協議の中で進めていきたいと考えます。②本市の住宅用火災警報器の設置状況は、平成二十年秋の全国火災予防運動時の調査の結果、推計普及率は一八・六%でした。予防消防重視の立場から、住宅用火災警報器の設置は、自分自身や家族の生命や財産は自ら守らなければならぬものとして設置をお願いしていきます。



長浜工業団地

築地松団地と言われ
る長浜工業団地は、昨
年六月に最後の用地取
得が行われ、三十年余

りを経て、団地内の用
地分譲は終了した。
昨今の経済状況の悪
化により、企業誘致は

難しくなる中
で、人材育成
や定住促進を
図るための雇
用創出や、地
元ベンチャー
企業育成のため
め、貸工場や
貸事務所をつ
くり、企業育
成をする必要
があると考え
るが、市はど
のように考え

川上 幸博
長浜工業団地の
将来見通しはいかに



消防出初め式

ているのか伺つ。
また、未操業企業に
対する働きかけは行わ
れているのか伺つ。
最後に団地内企業と
災害協定を結ばれる考
えはないか伺つ。

産業観光部長

貸工場制度は、企業
として、低負担低リス
クで起業でき、経済対
策、雇用創出の面から
も有効と考えます。
未操業企業への働き
かけは、管理者に売却

石川 寿樹

これからの出雲市の農業を考える



出雲市の農業も、耕
作放棄地の拡大や担い
手不足、特産の柱であ
るぶどう生産の伸び悩
みなど、さまざま問題
に直面している。

しかしながら、農業
は、これまで基幹産業
として、本市の経済に
大きなウエートを占め
てきた。また、今後の
方策次第では、成長産
業に生まれ変わる可能
性を秘めている。

賃貸をする時に事前に
情報提供や、企業用地
の物件として紹介あつ
せんを行う事に了解し
ていただき、適宜、企
業に対し紹介などを
行っています。

災害支援協定につい
ては、食料品、衣料品
などの物資の確保・避
難所への搬送などがで
きる企業があるので、
締結を提案し協力を得
ていきたいと思ひます。

出雲市の農業は、今
後どうあるべきか、い
かなる道を進んでいく
べきか、市長の所見を
伺つ。

市長

出雲市の農業は、農
村の環境保全、食料の
安全確保と安定供給の
観点から、次の方針で
臨むべきと考えます。
第一点目は、農業に
おける出雲ブランドの
確立を図るため、市・

県・JAが一体となり、
販路拡大と年間を通じ
た出荷体制を確立する
こと。

二点目は、やる気の
ある農業者の創意と工
夫による新たな作物や
技術の導入、認定農業
者の育成や集落営農の



青ネギの収穫方法を学ぶ受講生（アグリビジネススクール）

推進と法人化によるア
グリビジネスの展開、
企業の新規農業参入な
ど新たな担い手確保対
策を講じること。

三点目は、食料・農
業・農村への関心と理
解を深めるため、農
業者と市民がともに
農業の重要性

や多面的機能
を理解できる
よう、啓発と
PRにつとめ
ること。
このよう
な考え方で、こ
れまで以上に
出雲市の農業
と農村の振興
に取り組みべ
きと考えま
す。

直良 昌幸

出雲阿國座(仮称)建設継続予算は
修正できないか



昨年十二月議会で異
例の開会冒頭に採決さ
れ、僅差にて可決され
た阿國座建設関連工事
予算。市長の独断的な

方向転換で、急きよ工
事の入札が延期され、
議会はもとより多くの
市民が安然とした。信
義と信頼を失ったこの

事業の継続予算を新年度予算から除き修正する考えはないか伺う。

市長

この建設事業予算は、平成二十年から二十二年までの三年間の継続予算であります。二十一年度分の十二億二千七百五十万円を今回計上しています。一部を切り離すということではなく、パッケージとして、収支予算の中に計上してあります。執行の時期を延ばすのか、延ばさないのか、タイミングの問題

で議会の審議にゆだねられています。この阿國座という事業は、市民全員の参加の中で運営、活用し、歌舞伎も、ときには招いてやる事業です。実績もでき、完成しています。準備は整っています。これを白紙見直しということはあり得ません。取り下げることとは難しいと思います。ここまでするものは、予算としての事業費はここまでで、運営費の審議の段階に入っていると思います。

高野 成俊
大雪による雪害の対応と
将来の対策を問う



年明けからの大雪により、出雲市南部の中山間地域を中心に人的被害や停電、倒木による道路封鎖、また農業用ハウスや農作物、林業被害など多くの被害がでた。この度の雪害の対応と将来の対策について伺う。

原因と対策は。

建設事業部長

市保有の除雪車が二台しかないことや、市内建設会社の重機台数が不足していたことが挙げられます。今後の対策については、地域の皆さまとも協議をしながら、森林組合などとの連絡体制

を強化し、速やかに対応をしていく考えです。

道路が長期に遮断されていると、火災や救急など有事の際に支障がでる。速やかに復旧する施策、方法について伺う。

建設事業部長

土木委員会との連絡を密にし、迅速な情報収集に努めるとともに

現場対応にも協力を求めています、速やかな対応に努めていきます。

森林の被害を放置しておく、今後二次災害につながるかねない。今後の対応を伺う。

建設事業部長

四月以降の緊急雇用により被害調査を行うとともに、被害にあつた山林については、県に対して支援策を強く要望してまいります。



雪害による倒木

速やかに復旧する施策として、各コミュニティセンターから除雪依頼ができる体制が必要であると思う。今後の検討課題にしたい。

長廻 利行

遙堪小学校・幼稚園の
改築を伺う



遙堪小学校は、昭和

五十一年に現在地に移

教育長

小学校の屋内運動場の雨漏り、床の段差、幼稚園の雨漏り、教室の不足など詳細に調査



築後29年が経過した遙堪小学校

しており、ただちに対応可能なことから実践します。

今年度の校舎リフレッシュ事業により、児童用トイレの換気扇の設置、二階の教室へのストーブ設置、六年生教室の室内機の取り換え、屋内運動場の床の一部張り替え、水銀灯の取り換えなどを行いました。今後の予定としては、今議会の補正予算で一億二千九百十万円を計上し、屋内運動場の屋根の全面改修を進めます。遙堪小学校は比較的耐震度があるということ、平

成二十一年度で耐震診断を実施することになっています。この結果を踏まえ、市内の教育施設

設の建設年度、老朽度などを総合的に考慮しながら、整備を図って改築を進めていきます。

長岡 幸江

出雲市立総合医療センターおよび健康福祉拠点施設整備いかに

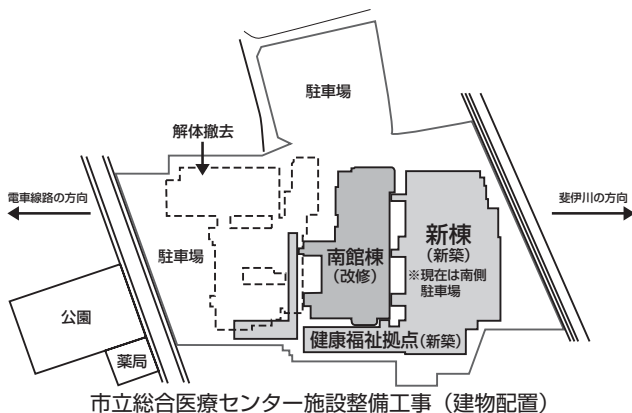


保健予防活動・健康管理活動への取り組み姿勢を伺う。

市長

厳しい経済情勢や、少子高齢化といった時代背景がある中、医師、看護師をはじめと

日本の医療制度は大きく揺らいでいる。総務省の示す公立病院改革ガイドラインを踏まえ、平成二十年度中に改革プランを要請されている。市も当然、この改革ガイドラインを検討した建設であると考えられる。市民のニーズと、信頼にこたえた医療、健康福祉拠点施設を期待する。いかなる基本理念、運営形態、運営体制の基に、整備を推進していく考えか伺う。



する医療スタッフの確保が困難な、厳しい病院経営環境に対応すべく、職員の意識改革を含めた経営改善を図ります。施設整備が完了する平成二十四年四月に向け、望ましい運営形態への移行を準備していきます。

板倉 一郎

出雲阿國座建設の白紙撤回を



また、この総合医療センターと併設して稼働する健康福祉拠点施設は、市全域の住民を対象に、予防から医療福祉まで一環したサービスを提供します。多くの住民の皆さまに喜んでいただける施設と確信するものです。

市長

①個人的に、忠告をいただいたり、要望をいただいたりする向きが多くなりました。

②反対の立場の方、賛同する方々、外部の専門家を招き勉強会を開きたいと思えます。

③問題に関心の深い方々の集まりの中で話し合い、それを公開し是非を問う形で考えています。

④市民の合意が得られないと考えた場合はどうするのか。

⑤新議会に十分な検討時間を与えるため予算

出雲阿國座建設について、次の点を伺う。
①市長は、市民は建設計画は認めている。運営費について理解を得ていないと発言しているが、私は、市民は、建設・運営両方反対であると考えている。市長の言う世論は、どういふ方の意見か。
②どのような取り組みで、市民の理解を得る考えか。
③市長は、住民投票はしないと発言された。市民の理解を得たという判断は、どのように考えているのか。

を修正する考えはないか。

市長

④反対だけれど、やむを得ないというところ

松村 豪人

市長の政治姿勢を問う



まで行き着くと、私は信じています。
⑤継続費というのは、計上しておくのが、継続費の性格、制度です。

阿國座問題をめぐり、市長に一言申しあげる。阿國座建設はこれの際、先送りではなく、一旦白紙とすべきではないか。昨年の十二月議会で結論を急いだにもかかわらず、二月四日に、市長から突然入札延期の表明があった。その理由として、世論が厳しくなったことだが、今に始まったことではない。批判は覚悟で協力してきたが、市長自身が世論に揺らぐようでは、市民のために本当に良いものができるわけがない。ここで一度白紙に戻すべき。

す。必ず文化が人を呼び、人がまた文化をつくりまわります。出雲阿國という中世日本が生んだ最大の文化遺産。これこそ新しい出雲の力である。と、厳しいがゆえに元気を出そうとのアピールです。経済が厳しい状況なればこそ観光に着目して、税収効果、所得効果を上げたいと思います。
今の出雲の経済からして、ここで賑わいと所得の効果を上げていく道はあります。自分が出雲を良くしたい熱いものを持っていきます。白紙ということではなくて、よくよく議論して、理解を得られるよう努力します。

採決の結果

議案番号	議案名	審議結果	賛成	反対
議第86号	平成20年度(2008)出雲市一般会計第7回補正予算	原案可決	32	0
議第87号	平成20年度(2008)出雲市一般会計第8回補正予算	原案可決	31	2
議第88号	平成20年度(2008)出雲市国民健康保険事業特別会計第2回補正予算	原案可決	33	0
議第89号	平成20年度(2008)出雲市後期高齢者医療事業特別会計第2回補正予算	原案可決	33	0
議第90号	平成20年度(2008)出雲市介護保険事業特別会計第2回補正予算	原案可決	33	0
議第91号	平成20年度(2008)出雲市簡易水道事業特別会計第2回補正予算	原案可決	33	0
議第92号	平成20年度(2008)出雲市下水道事業特別会計第3回補正予算	原案可決	33	0
議第93号	平成20年度(2008)出雲市農業・漁業集落排水事業特別会計第2回補正予算	原案可決	33	0
議第94号	平成20年度(2008)出雲市浄化槽設置事業特別会計第1回補正予算	原案可決	33	0
議第95号	平成20年度(2008)出雲市風力発電事業特別会計第3回補正予算	原案可決	33	0
議第96号	平成20年度(2008)出雲市ご縁ネット事業特別会計第1回補正予算	原案可決	33	0
議第97号	平成20年度(2008)出雲市高野令一育英奨学事業特別会計第1回補正予算	原案可決	33	0
議第98号	平成20年度(2008)出雲市病院事業会計第2回補正予算	原案可決	33	0
議第99号	平成21年度(2009)出雲市一般会計予算	原案可決	28	5
議第100号	平成21年度(2009)出雲市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	31	2
議第101号	平成21年度(2009)出雲市国民健康保険橋波診療所事業特別会計予算	原案可決	33	0
議第102号	平成21年度(2009)出雲市診療所事業特別会計予算	原案可決	33	0
議第103号	平成21年度(2009)出雲市老人保健医療事業特別会計予算	原案可決	33	0
議第104号	平成21年度(2009)出雲市後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決	30	3
議第105号	平成21年度(2009)出雲市介護保険事業特別会計予算	原案可決	31	2
議第106号	平成21年度(2009)出雲市簡易水道事業特別会計予算	原案可決	33	0
議第107号	平成21年度(2009)出雲市下水道事業特別会計予算	原案可決	33	0
議第108号	平成21年度(2009)出雲市農業・漁業集落排水事業特別会計予算	原案可決	33	0
議第109号	平成21年度(2009)出雲市浄化槽設置事業特別会計予算	原案可決	33	0
議第110号	平成21年度(2009)出雲市風力発電事業特別会計予算	原案可決	33	0
議第111号	平成21年度(2009)出雲市ご縁ネット事業特別会計予算	原案可決	33	0
議第112号	平成21年度(2009)出雲市企業用地造成事業特別会計予算	原案可決	33	0
議第113号	平成21年度(2009)出雲市駐車場事業特別会計予算	原案可決	33	0
議第114号	平成21年度(2009)出雲市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	原案可決	33	0
議第115号	平成21年度(2009)出雲市高野令一育英奨学事業特別会計予算	原案可決	33	0
議第116号	平成21年度(2009)出雲市廃棄物発電事業特別会計予算	原案可決	33	0
議第117号	平成21年度(2009)出雲市水道事業会計予算	原案可決	33	0
議第118号	平成21年度(2009)出雲市病院事業会計予算	原案可決	31	2
議第119号	出雲市個人情報保護条例の一部を改正する条例	原案可決	33	0
議第120号	出雲市一般職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び出雲市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	33	0
議第121号	出雲市手数料条例の一部を改正する条例	原案可決	33	0
議第122号	出雲市国民健康保険条例の一部を改正する条例	原案可決	33	0
議第123号	出雲市介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決	33	0
議第124号	出雲市移動通信用鉄塔施設設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	33	0
議第125号	出雲市児童クラブ条例の一部を改正する条例	原案可決	33	0
議第126号	出雲市乳幼児等医療費助成条例の一部を改正する条例	原案可決	33	0
議第127号	出雲市簡易水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	33	0
議第128号	出雲市ご縁広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	33	0
議第129号	出雲市みせん広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	33	0
議第130号	出雲市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	31	2
議第131号	出雲市特定環境保全公共下水道施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	33	0
議第132号	出雲市漁業集落排水施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	33	0
議第133号	出雲市公立学校教職員のサービスの宣誓に関する条例及び出雲市公立学校教職員の職務に専念する義務の特例に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	33	0
議第134号	出雲市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	33	0
議第135号	出雲市病院事業の設置等に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決	31	2
議第136号	出雲市山村住宅の設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決	33	0
議第137号	公の施設の設置及び管理に関する条例の整備に関する条例	原案可決	33	0
議第138号	出雲市労働者福祉事業基金条例を廃止する条例	原案可決	33	0

採決の結果

議案番号	議案名	審議結果	賛成	反対
議第139号	「日本の心のふるさと出雲」応援基金条例	原案可決	33	0
議第140号	出雲市庁舎会議室の市民利用に関する条例	原案可決	33	0
議第141号	出雲市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例	原案可決	33	0
議第142号	出雲弥生の森博物館の設置及び管理に関する条例	原案可決	31	2
議第143号	出雲市レジ袋削減の推進に関する条例	原案可決	33	0
議第144号	すばく出雲の設置及び管理に関する条例	原案可決	33	0
議第145号	出雲市神門通り交通広場の設置及び管理に関する条例	原案可決	33	0
議第146号	出雲地区ふるさと市町村圏協議会規約の変更について	原案可決	33	0
議第147号	出雲市・斐川町南神立橋区間管理協議会規約の変更について	原案可決	33	0
議第148号	出雲市及び斐川町斐伊川用水対策協議会規約の変更について	原案可決	33	0
議第149号	辺地に係る総合整備計画の策定及び変更について	原案可決	33	0
議第150号	公の施設の指定管理者の指定について(多伎文化伝習館)	原案可決	33	0
議第151号	公の施設の指定管理者の指定について(出雲市平田B&G海洋センター、宍道湖公園湖遊館)	原案可決	33	0
議第152号	公の施設の指定管理者の指定について(平田体育館)	原案可決	33	0
議第153号	公の施設の指定管理者の指定について(平田スポーツ公園)	原案可決	33	0
議第154号	公の施設の指定管理者の指定について(平田愛宕山野球場、平田愛宕山プール)	原案可決	33	0
議第155号	公の施設の指定管理者の指定について(出雲市立木綿街道交流館)	原案可決	33	0
議第156号	公の施設の指定管理者の指定について(宍道湖市民農園)	原案可決	33	0
議第157号	公の施設の指定管理者の指定について(大社文化プレイスうらら館)	原案可決	30	0
議第158号	公の施設の指定管理者の指定について(大社健康スポーツ公園)	原案可決	30	0
議第159号	公の施設の指定管理者の指定について(湊原体験学習センター等)	原案可決	30	0
議第160号	公の施設の指定管理者の指定について(出雲市タラソテラピー(海洋療法)施設)	原案可決	33	0
議第161号	公の施設の指定管理者の指定について(出雲市いちじくの里)	原案可決	32	0
議第162号	公の施設の指定管理者の指定期間の変更について(出雲市里家センター)	原案可決	33	0
議第163号	土地の処分について(一級河川斐伊川改修工事用地)	原案可決	33	0
議第164号	出雲市公有林採石契約の締結について(株式会社共栄採石)	原案可決	33	0
議第165号	出雲市公有林採石契約の締結について(新宮採石有限会社)	原案可決	33	0
議第166号	工事請負契約の締結について(出雲市立総合医療センター及び(仮称)健康福祉拠点施設建築工事のうち、(仮称)健康福祉拠点施設建築工事部分)	原案可決	33	0
議第167号	工事請負変更契約の締結について(出雲市新庁舎建築工事)	原案可決	33	0
議第168号	工事請負変更契約の締結について(出雲市新庁舎電気設備工事)	原案可決	33	0
議第169号	市道路線の廃止について	原案可決	33	0
議第170号	市道路線の認定について	原案可決	33	0
議第171号	平成21年度(2009)出雲市一般会計予算第1回補正予算	原案可決	30	3
意見書第7号	公的保育制度の堅持・拡充と子育て支援予算の増額を求める意見書	原案可決	33	0
請願第13号	脳脊髄液減少症に関する請願	採 択	33	0
請願第14号	公的保育制度の堅持・拡充と子育て支援予算の増額を求める請願(意見書提出)	採 択	33	0
請願第15号	後期高齢者医療制度の廃止法案の衆議院での審議入りを求める意見書採択を求める請願	不採択	28	5
陳情第18号	遙堪小学校・幼稚園改築の早期実現についての陳情	趣旨採択	33	0
陳情第19号	豪雪災害に係る緊急支援措置に関する陳情	採 択	29	0
陳情第20号	議員関連企業は入札参加、物品納入、業務委託排除の議員政治倫理条例の制定を求める陳情	不採択	31	2
陳情第21号	クアハウス湖陵の存続についての陳情	採 択	33	0
陳情第22号	政治倫理改革第2弾、自民党所属議員が立候補届け政党欄に無所属記載は主権者を欺きかつ、経歴詐称に該当と推認される、所属政党の明記を求める陳情	不採択	31	2
陳情第23号	明らかに公費無駄遣いの海外視察(1人40万円助成)制度の廃止を求める陳情	不採択	31	2
陳情第24号	市民サービスの公平を期し、遠隔地コミュニティセンターに専用室を設け印鑑証明書、住民票、所得証明書の交付機能と福祉相談を兼ね備えた人員(1人)配置を求める陳情	不採択	31	2
【継続審査中の請願・陳情】				
請願第8号	神戸堰記念公園と記念館の設置を求める請願	採 択	28	5
陳情第10号	使途基準外違法支出乱発政務調査費の廃止を求める陳情	不採択	33	0
陳情第16号	物見遊山で名ばかり行政視察を廃止し、施策反映に不可避、必然的事態時のみ視察実施制度に即時改革を求める陳情	不採択	33	0

押しボタン式投票システムを導入

出雲市議会では、これまで起立により表決を行っていましたが、新庁舎への移転に伴い、押しボタン式投票システムを導入しました。

本システムの導入により、議員が議席に設置された「賛成」または「反対」のボタンを押して投票を行うと、その結果が議場の電子表示板に表示され、各議案に対する議員の表決結果が明らかになります。表決結果は、いずれも市議会だよりや議会のホームページに掲載してお知らせしますので、ご覧ください。



議会活動(1月～3月に開催された会議)

- | | |
|---|---|
| 1月 7日 議会運営委員会、広報委員会 | 2月16日 議会運営委員会 |
| 1月 9日 理事会、議会運営委員会 | 2月17日 理事会 |
| 1月13日 広報委員会 | 2月23日 理事会、議会運営委員会、全員協議会 |
| 1月16日 環境経済委員会、観光・産業振興特別委員会合同協議会、議会運営委員会 | 2月27日 理事会 |
| 1月23日 議会運営委員会、地域医療福祉協議会
全員協議会 | 3月 2日 文教厚生委員会、総合医療センター対策特別委員会合同協議会、環境経済委員会協議会 |
| 1月29日・30日 [津山市・出雲市・諫早市] 三市議会交流会議(諫早市) | 3月 3日 理事会 |
| 2月 2日 環境経済委員会協議会 | 3月 9日 理事会 |
| 2月 6日 文教厚生委員会協議会 | 3月10日 議会運営委員会 |
| 2月13日 全員協議会、環境経済委員会、観光・産業振興特別委員会合同協議会 | 3月11日 新内藤川・赤川対策協議会 |
| 2月14日 地域医療福祉協議会講演会 | 3月12日 交通対策特別委員会 |
| | 3月13日 理事会、全員協議会 |
| | 3月17日 広報委員会 |
| | 3月24日 広報委員会 |

議会傍聴にいらっしやいませんか

◆本会議の傍聴

議会には、年4回(3月、6月、9月、12月)開かれる定例会と、必要に応じて開かれる臨時会があります。

本会議は公開で行われるため、自由に傍聴できます。お気軽にお出かけください。

◆委員会の傍聴

委員会は、原則公開で行っています。

(ただし、委員長の判断により非公開とする場合があります。)

詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

今議会は、市長、市議会の改選時期ということもあり、平成二十一年度の当初予算は経常経費や継続費などの骨格予算と、昨今の地域経済が疲弊していることにより、二月の臨時議会に引き続き執行部より上程された地域経済対策予算案などを可決し、本議会は閉会しました。

この議会を終えたことにより、合併後四年間の市議会の任期も終わると共に、二年間下記の議員構成で編集してきました議会だよりも、新たな議会に引き継ぐこととなります。これまで、ご覧になっていた市民の皆さまに感謝を申し上げるとともに、今後の議会だよりが市民に親しまれ、更に充実したものになるよう願っています。

〈高野 成俊 記〉

編集後記

議会に関する問い合わせは

〒693-8530 出雲市今市町70

出雲市議会事務局

電話(0853)21-6579 ファックス(0853)21-6251

ホームページ <http://www.city.izumo.shimane.jp/>

出雲市ホームページの中の [出雲市議会](#) をクリック

メール gikai@city.izumo.shimane.jp

委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	副 委 員 長	委 員 長
今 岡	宮 本	杉 谷	板 倉	小 汀	広 戸	高 野	石 川	板 倉	萬 代	山 根	大 国	松 村
一 朗	寿 享	明 之	英 弘	恭 久	成 一	寿 俊	一 樹	輝 郎	貞 正	陽 守	豪 介	順 子

広報委員